

第5期視点・重点取組

【改革の視点1】 協働型の行政運営	
【重点1】 役割分担の明確化	
(1)	行政の役割の見直し
(2)	アウトソーシング等指針に基づく行政領域の検証
【重点2】 サービス提供方法の見直し	
(1)	サービス提供方法の見直し
(2)	公共施設等の管理手法の見直し
【重点3】 協働型行政のさらなる推進	
(1)	市民参画の推進
(2)	多様な主体との協働と民間活力の活用促進
(3)	地域主体のまちづくりの推進
【改革の視点3】 効率的な行政運営	
【重点1】 トップマネジメントによる施策の選択と集中	
(1)	市政運営方針の明確化と施策の選択と集中
(2)	行政評価を活用した事業の見直し
(3)	行政評価を軸とした行政経営の仕組み
【重点2】 組織力の向上	
(1)	庁内連携・広域連携による成果・効率の向上
(2)	めざすべき職員像、職場像の実現
【重点3】 実施体制の最適化	
(1)	施策推進に適した組織機構と定員管理
(2)	会計年度任用職員の適正配置
【改革の視点3】 安定した財政運営	
【重点1】 安定した財政基盤の確立	
(1)	財源の範囲内での最適な行政サービスの提供
(2)	将来を見据えた計画的な基金の活用
【重点2】 歳入の確保・歳出の適正化	
(1)	歳入の確保
(2)	委託料・補助金・人件費等の適正化
(3)	公債費の圧縮
【重点3】 資産の適正管理と活用	
(1)	資産の総量の適正化
(2)	公共施設等の計画的な維持管理・更新
(3)	資産の有効活用

第6期視点・重点取組(案)

改革の視点1:行政運営の適正化<妥当性>	
【重点1】役割分担の明確化	
(1)	行政の役割の見直し
(2)	アウトソーシング等指針に基づく行政領域の検証
【重点2】まちの好循環を育む施策の選択と集中	
(1)	局制によるMissionの明確化と施策の選択と集中
(2)	行政評価を活用した事業の見直し
(3)	行政評価を軸とした行政経営の仕組み
【重点3】 安定した財政基盤の確立	
(1)	財源の範囲内での最適な行政サービスの提供
(2)	将来を見据えた計画的な基金の活用
改革の視点2:効率的な行政運営<効率性>	
【重点1】 サービス提供方法の見直し	
(1)	サービス提供方法の見直し
(2)	公共施設等の管理手法の見直し
【重点2】 実施体制の最適化	
(1)	施策推進に適した組織機構と定員管理
(2)	会計年度任用職員の適正配置
【重点3】 リソース管理の適正化	
(1)	リソースの総量の適正化
(2)	公共施設等の計画的な維持管理・更新
(3)	委託料・補助金・人件費等の適正化
(4)	公債費の圧縮
改革の視点3:施策効果の最大化<効果性>	
【重点1】 共創のさらなる推進	
(1)	公民連携の促進
(2)	市民活動の推進
(3)	地域主体のまちづくりの推進
【重点2】 組織力の向上	
(1)	庁内連携・広域連携による効率・効果の向上
(2)	めざすべき職員像、職場像の実現
(3)	デジタル技術の活用による効率性・効果性の向上
【重点3】 リソースの有効活用	
(1)	歳入の確保
(2)	リソースの有効活用

第5次総合計画の地域別計画に関する内容のため削除